

会 議 録

会議の名称	第1回本荘まちづくり協議会（委嘱状交付式）
開催日時	平成27年8月20日(木) 午後2時00分から午後3時40分まで
開催場所	文化交流館カダーレ ギャラリー3
出席者氏名	別紙出席者名簿のとおり
欠席者氏名	なし
会議次第	
1. 開 会	
2. 委嘱状交付	
3. 市長あいさつ	
4. 委員自己紹介、市側出席者紹介	
5. 協 議	
(1) 会長・副会長選任	
(2) 協議会活動の進め方について	
6. 説 明	
・市総合計画・主要事業について	
7. その他	
8. 閉 会	
会議の経過	別添のとおり

第1回本荘まちづくり協議会出席者名簿

(敬称略)

(委員)

役 職	氏 名	備 考
委員	佐々木 武	
委員	渡辺 義弘	会長に選任
委員	荘司 仁	
委員	田口 愛子	
委員	甫仮 貴子	
委員	鈴木 久夫	
委員	岡部 五一郎	
委員	三嶋 一子	
委員	川津 利幸	
委員	小野 秀一	
委員	熊谷 すが子	
委員	佐々木 昌喜	
委員	原田 礼子	
委員	阿部 里美	
委員	鈴木 賢幸	

役 職	氏 名	備 考
委員	阿部 里美	
委員	鈴木 賢幸	
委員	佐々木 眞理子	
委員	佐藤 知	
委員	石川 邦男	
委員	小石 裕英	副会長に選任
委員	鈴木 容子	
委員	成田 弘美	
委員	三浦 弘吉	
委員	嶋崎 真仁	
委員	猪股 和子	
委員	縄野 博美	
委員	吉田 隆	
委員	猪股 新悟	

(市側)

所属・役職	氏 名	備 考
由利本荘市長	長谷部 誠	
企画調整部長	原田 正雄	事務局
地域振興課長	今野 政幸	事務局
地域振興課 自治振興班長	菅野 基	事務局
主 査	渡辺 淳	事務局
主 任	高橋 香奈子	事務局

会議の経過

第 1 回本荘まちづくり協議会（要旨）

平成 27 年 8 月 20 日(木)

午後 2 時 00 分開会

午後 3 時 40 分閉会

開会（進行：地域振興課 今野課長）

ご案内の時刻となりましたので、ただ今より、第 1 回本荘まちづくり協議会を開会いたします。私は、本日、進行を担当いたします地域振興課の今野でございます。よろしくお願いいたします。

始めに、この度、協議会委員をお引き受けいただいた皆さまに委嘱状を交付いたしたいと存じます。

委員の任期は、由利本荘市まちづくり協議会条例第 5 条第 1 項の規定により平成 27 年 8 月 1 日から平成 29 年 7 月 31 日までの、2 年間でございます。

市長が皆さまの前に進み、委嘱状をお渡しいたします。

名簿順にお名前をお呼びいたしますので、その場でお受け取りくださるようお願いいたします。

【委嘱状交付 26 名】

地域振興課 今野課長

なお、名簿番号 3 番の荘司 仁様は、遅れる旨のご連絡を頂戴しております。

それでは、由利本荘市 長谷部市長がごあいさつを申し上げます。

長谷部市長

本日は、皆さんには、大変お忙しいところ、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。そしてまた、常日頃、市政の推進につきまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに対して厚くお礼を申し上げます。

ただいま、委嘱状を交付させていただきましたが、委員の皆様には、それぞれ、お引き受けをいただきまして厚くお礼を申し上げる次第であります。

これからひとつ、地域の活性化あるいは、様々な課題解決に向けて、忌憚のないご意見をいただきながら、私どもも一緒にこの由利本荘市本荘地域を発展させていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

皆さんご承知のとおり、由利本荘市合併をいたしまして、今年で丸 10 年になりました。3 月には合併 10 周年記念が挙行されたところでありますが、次の 10 年を見据えた新総合計画・新創造ビジョンが、27 年度からスタートいたしました。それぞれの地域の特色を活かしたものを計画に盛り込んでいるわけですが、その中の大きな柱の一つとして、人口減少に歯止めをかける、これを最重要課題として捉えまして、国が掲げる地方創生を踏まえながら、現在、総合戦略を策定中であります。9 月中には、まとめていきたいと考えております。

27 年度から、0 歳から中学校 3 年生まで、医療費を完全無料化にいたしました。所得制限はなしということで、子どもを産み育てやすい環境づくりということも人口減少に少しは、プラスになるのではないかと考えております。

なかなか、人口減少に歯止めをかけるということは、各自治体では非常に難しいことではあります。できるだけ緩やかな減少に止めたいと、あらゆる施策を展開していきたいと考えて

おります。

今、由利本荘市では、様々な種をまいてきたところでありますが、ようやく各分野で芽が出てきたところでもあります。大きいところでは、鳥海ダムについては、工事事務所に格上げになり、大きく前進いたしました。平成 29 年頃には用地買収が始まって工事に入ると伺っております。国土交通省には、機会があるたびに早期実現をお願いしているところでもあります。

また、日本海沿岸高速道路につきましては、山形・秋田の県境区間、遊佐・象潟間 17.9km の事業化が決定されておりませんでした。昨年、事業化が決定し、新潟、山形の県境区間と合わせ、早期全線開通に向けて、各自治体揃って早期着工を働きかけているところでもあります。

また、万願寺にある TDK が、第 2 工場を建設中でありまして、国内の生産拠点ということで、同じ規模の工場が建設されるわけでありまして、できるだけ多くの人たちを雇用していただきたいと本社に行くたびをお願いしているところでもあります。

いずれにしても、大きな課題ではありますが、特に旧本荘市につきましては、本荘駅東口、東西通路について、JR と協議中であり、今月中に基本協定を結んで、基本設計に入りたいと交渉を進めております。全体で 30 億以上のお金がかかりますが、東西通路を含めて、できるものから着手していきたいと考えております。市の負担になるわけですが、十分に調整していきたいと考えております。

それから、本荘駅からの停車場線につきましては、県道ではありますが、佐竹知事にも直接お願いして、整備をすることは決まっております。現在、いろいろな調査を行っており、平成 29 年頃から工事には入れるのではないかと聞いております。130 億位の事業費ではありますが、由利本荘市の負担は 6% となる見込みであります。

さらに国療跡地の利活用であります。既にご存じかとは思いますが、これまで手つかずの状態でありましたが、これは、金融機関から合併する前の月に旧本荘市土地開発公社が 8 億 1 千万を借りて取得し、10 年契約で毎年利息 1200 万円を返済してきましたが、私が市長になってからいろいろ調べますと、用途指定がされており、福祉ゾーン、防災ゾーン、スポーツゾーンに限定されており、それを目指しながら計画を練ってまいりました。おかげさまで、国土交通省の総合防災公園事業の採択をいただき、国からの補助をいただきながら整備できることとなり、市議会にも実施設計を了承いただき、今年度から造成工事に着手したところでもあります。

災害時には 2 万人が避難できる、あるいは、アリーナについては 3000 人の収容人数となっており、スポーツや文化活動など様々なイベントができる施設にしたい、さらには、東京オリンピックも決まっておりますので、100 名程宿泊できる合宿施設も備えており、高校、大学、スポーツクラブなどの合宿も誘致していきたいと考えております。合併特例債が使える平成 31 年までには完成させたいと考えておりますが、同時にソフト面、管理運営面についても今から庁内で検討しているところでもあります。

いずれにしても、限られた財政の中で市民の期待に応えるということは、なかなか大変なことでありますが、特にまちづくり協議会委員の皆様は、それぞれの地域に精通している方々でありますので、市に対する様々な要望、あるいはご意見を率直に言っていただきたいと思っております。そういった声を、私自身率直に受け止め、市政に反映させていきたいと考えておりますので、様々な面でお世話になろうかと思っておりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今日は、初めてであります。これであいさつにかえたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

【途中、荘司 仁委員が入場、着席】

地域振興課 今野課長

本日は、第 1 回目の皆様の初顔合わせということになりますので、ここで、担当する事務局職員の紹介と、ご出席の皆様より自己紹介をお願いしたいと存じます。

【長谷部市長、原田企画調整部長以下事務局を今野課長が紹介】

それでは、委員の皆様から名簿順に、自己紹介をお願いしたいと存じます。
佐々木 武様からお願いいたします。

【名簿順に自己紹介 27名】

地域振興課 今野課長

ありがとうございました。

協議に入ります前に、ここで事務局より報告いたします。

本日の委員の出席者は、27名全員となっており、由利本荘市まちづくり協議会条例第7条第2項の開催要件を満たしている事をご報告いたします。

それでは、次第の5(1)、会長・副会長の選任に入ります。由利本荘市まちづくり協議会条例第6条第2項の規定によりまして、会長及び副会長は、委員の互選により決定することとなっております。

皆様に選任につきまして、取り計らいをいかがすればよいか、お伺いします。

いかがいたしましょうか。

A 委員

事務局の腹案があれば、お願いしたい。

地域振興課 今野課長

ただ今、A委員より事務局の腹案というお声をいただきましたが、皆様よろしいでしょうか。

【はいの声あり】

地域振興課 今野課長

それでは、事務局より上程いたします。

地域振興課 渡辺主査

事務局から提案をさせていただきます。

会長には、これまでの2年間、会長職としてご尽力いただきました、東部地区連絡協議会の渡辺義弘さんに引き続きお願いしたいと考えております。

副会長には、これまでの2年間、企画運営委員としても、協議会の自主的な運営に携わっていただいた、小石裕英さんをお願いしたいと考えております。以上でございます。

【拍手あり】

地域振興課 今野課長

満場の賛同を得たと理解してよろしいでしょうか。

【はいの声あり】

地域振興課 今野課長

ありがとうございます。

それでは、会長には渡辺義弘委員、副会長には小石裕英委員に決定いたしました。

会長に選任されました渡辺委員と副会長に選任されました小石委員よりそれぞれその場で、

ごあいさつをいただきたいと存じます。

渡辺義弘委員

図らずも、2度目の会長を仰せつかりました。前回、まちづくり協議会でも私の任でないので勘弁してくださいといったものの認めてもらえず、2年間経験してきまして、未だに会長の任にむいていないと思っております。そういう私ですが、会員の皆様と市の担当職員の皆様からご援助、ご指導をいただきながら何とかやっていきたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

【拍手あり】

小石裕英委員

諸先輩の皆様が大勢いる中で、副会長という大役を仰せつかりました小石と申します。こういう会を通じて各地域の代表の皆様とよりよいまちづくりを目指して意見交換をしながら、この会議室の中から市民の皆様による気を起こさせる会にしていけたらと思っておりますので何卒ご協力をお願いいたします

【拍手あり】

地域振興課 今野課長

ありがとうございました。

会場内の机の移動のために、暫時休憩いたしますが、ここで長谷部市長は、次の公務のため退席させていただきますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、暫時休憩いたします。

【休憩約5分】

地域振興課 今野課長

それでは協議を再開いたします。

条例第7条第1項の規定によりまして、ここからの会議の議長は、渡辺会長をお願いいたします。

渡辺会長

それでは、次第に従いまして協議を進めてまいります。

次第の5(2)「協議会活動の進め方について」事務局よりお願いします。

地域振興課 渡辺主査

ご案内のとおり、まちづくり協議会は、由利本荘市まちづくり協議会条例第1条の規定にもありますとおり、市民と行政との協働によるまちづくりを推進し、地域住民が主体となり、地域の課題解決や活性化を図ることを目的に設置されたものでございます。

協議会は、市が情報提供などを目的に開催を要請する、「市の要請による開催」と、地域の課題解決や活性化に向けて自主的な活動の協議、検討などを行っていただく「自主開催」の2つがございます。

このうち、自主開催につきましては、条例第3条第1項にもありますとおり、地域の課題解決などに向けた協議、検討に加えまして、実践活動も可能となっております。

これから2年間、活動して行くにあたりまして、まずは、企画運営部会を設置し、文字どおり協議会事業の企画や運営などについて、担当していただきたいと考えております。

当面は、皆様からいただいたアンケートや前任の協議会でまとめていただいた活動報告・提

言書などをもとに、今後の運営、方向性などをご検討いただきたいと考えております。

その後、とりまとめていただいた素案をもとに、次回の協議会で活動目標・計画などを立てていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

渡辺会長

ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご質問などございませんか。

【質疑等なし】

特に質問等ないようですので、それでは、早速、企画運営委員の選任について、事務局からお願いいたします。

地域振興課 渡辺主査

企画運営委員の選任についてでございますが、本日の協議会の出欠確認票でご意向をお伺いしておりますが、事務局で予定していた人数に達しなかったため、委員をご希望された方々を含め、事務局より指名させていただきたいと思っておりますが、皆様にお謀りさせていただきたいと思っております。以上です。

渡辺会長

皆様よろしいでしょうか。

【異議なしの声あり】

地域振興課 渡辺主査

それでは、事務局より発表させていただきます。

甫仮貴子委員、川津利幸委員、熊谷すが子委員、佐藤 知委員、嶋崎真仁委員、縄野博美委員の6名に、会長、副会長にも入っていただき、合計8名でお願いしたいと考えております。

渡辺会長

委員に選任された方、よろしく願いいたします。

皆さんの拍手で承認としたいと思います。

【満場の拍手】

渡辺会長

次に、本日、皆様から実践してみたいことなどのアンケートをご提出いただいておりますが、せっかくの機会ですので、情報共有を図る意味で、発表をしていただきたいと思います。

挙手して、発言をお願いいたします。

ないようであれば、アンケートなどをもとに、企画運営部会で今後の協議会の方針等を協議、検討いただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

事務局から何かございますか。

地域振興課 今野課長

アンケートをまだいただいている方につきまして、早めにご提出をお願いいたします。

企画運営部会につきましては、9月14日の週の予定させていただきたいと思います。

渡辺会長

では、次に入ります。次第の6「市総合計画・主要事業について」事務局より説明をお願いします。

地域振興課 菅野自治振興班長

【資料をもとに説明】

渡辺会長

ただいま、事務局より説明がありましたが、ご質問等などございませんか。

B 委員

カタカタ用語ではなく、分かりやすい会議であってほしい。

渡辺会長

(事務局に対し) この会議は、分かりやすい言葉でお願いいたします。

では、次に「その他」であります。事務局からあるいは皆さま方から何かございますか。

地域振興課 今野課長

事務局では、特にございません。

渡辺会長

皆様から何かございませんか。

C 委員

初めての会で、どういう会も分からず参加いたしました。企画運営部会も含めて、会のしくみをもう一度説明して欲しい。

地域振興課 今野課長

自主的な活動の部分について、企画運営部会で案件等の素案を検討していただくということでございます。

C 委員

その都度企画運営部会を開くとなると、回数も多くなるのではないかと。

地域振興課 今野課長

全ての会議の前に部会を開催するというのではなく、必要に応じてということになります。前任の協議会においても、自主的な全体会の開催は、7回でございました。市の要請によるものは4回で、自主開催7回の前に企画運営部会は2回の開催でありました。

委員の皆様には大きな負担とならないように配慮していきたいと考えております。

自主的開催7回というところも、これから皆さんの取り組みの方向性によって変わってくるかと思っておりますので、目安と考えていただきたいと思います。

渡辺会長

アンケートは、事務局で集約して、今後の取り組みについて、企画運営部会で検討すること

になるが、集約したものは、全委員に配布して、全体会の協議資料としていただきたい。企画運営部会で決定したことが全てではなく、皆さんからも意見をもらっていききたい。

D 委員

前期の取り組みは、市政にどのように反映されているのか。
どのように反映されていくのか。

地域振興課 今野課長

まちづくり協議会の活動には、いろいろなスタイルがあります。
本荘まちづくり協議会でまとめた活動報告、提言書につきましては、市に提言のあったものにつきまして、市内部でできることから施策に取り込んでいこうと検討を開始したところであり
ます。
また、提言先が市だけでなく JA や民間企業、商工会などの関係機関に対しての提言でもありましたので、各機関に直接出向き、説明をしております。町内会につきましては、本荘地域町内会長協議会役員会の際に、これからの取り組みの可能性について、説明をさせていただいております。

D 委員

1 期目が終わって、大体 1 年から 2 年以内に反映されてくると考えていいのか。

地域振興課 今野課長

市としても、内部でできるもの、新創造ビジョンに盛り込まれているものなどを整理しているところでもあります。ある程度まとまった段階で、この場でもご紹介できればと思っております。

E 委員

文章が下手なので、よく伝わらないことがあるので、話し言葉と文章にした言葉では、言葉のニュアンスも違ってくると思うので、公にする前に示してもらいたい。

地域振興課 今野課長

皆さんの意見を聞きながら進めてまいりますので、その中で、修正等を行っていききたいと思います。

D 委員

各地域に協議会ができて、地域毎に検討を行うとしておりますが、由利本荘市全体で、各地域を越えて検討すべきことも出てくると思うが、そういうときはどのように進めるか。

地域振興課 今野課長

8 地域の協議会会長で意見交換をする場を設けていきたいと考えております。
その中で、各協議会の取り組みについて、情報交換等を行いながら検討させていただきたいと思っております。

渡辺会長

本荘地域を主体に話し合っていくが、場合によっては、周辺を巻き込まなければやっていけない事業もあるかと思っておりますので、そういったことも踏まえて、これから協議をお願いしたい

と思います。

F 委員

活動報告・提言書は、どこまで、どういうふうに配布されているか。

地域振興課 今野課長

本荘地域町内会長協議会役員会でお話をし、各ブロックの会長さん宛に所管する町内会長への配布をお願いしております。

F 委員

新創造ビジョンについて、今後説明していく計画はないか。

地域振興課 今野課長

新創造ビジョンにつきましては、変更等あれば、市が開催を要請する会議等で説明をさせていただきます。

自主的な取り組みの中では、皆様の要請があれば、説明してまいります。

主要プロジェクトの概要などの説明は、毎年ございます。

F 委員

主要プロジェクトの説明の時など、ビジョンも絡めて説明していただけるとわかりやすいと思いますのでよろしくをお願いします。1回聞いただけでは、なかなか難しいので。

小石副会長

2年間のこの会のスケジュールや、協議する内容など大まかにでも示していただければ、分かりやすいのでは。

地域振興課 今野課長

わかりました。

市が要請する会議は、年2回でございます。

自主的な取り組みにつきましては、これから取り組みに対して、どのくらいの協議が必要か、今後の企画運営部会で検討ながら、具体的なスケジュールをお示ししたいと思います。

G 委員

前回の提言について、どういう形で進められていくのか、ある程度の成果を見極めていく必要があると思う。分野に分かれて、協議検討していくこともひとつの方法ではないか。

渡辺会長

前日も各分野に分けて、協議検討してきた。

具体的な方法は、まず、企画運営部会で検討いただくということをお願いしたいと思います。

ほかに、ございませんか。

ないようですので、それでは、本日の議事については、これで終了いたします。

これをもちまして、議長の任を終えさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

地域振興課 今野課長

皆さま、ありがとうございました。

閉会にあたりまして、企画調整部長の原田が、ごあいさつを申し上げます。

企画調整部 原田部長

長時間、ありがとうございました。

皆様の意見を聞き、はっとする意見もございましたし、この提言書につきましては、市長の目にも届いております。市長からは、今、策定中の総合戦略に活かせるものは活かせとの命を受けております。

市民が主役のまちづくりというのが、新創造ビジョンの 5 番目の基本政策となっております。皆様が、人口減少に歯止めをかけるため、地域を元気にするため、元気でないまちに人は集まってきません。そのための一役を担っていただきたい、そのきっかけがこの会議であるとの位置づけで、町内に持ち帰って、「これができるんじゃないか」など、是非、お話をさせていただきたいと思います。

今、総合戦略を、産学官金労 15 名の委員と一緒に検討しているところであります。活気のあるまちに人は戻ってきます。若者もそこに住もうと思うはずです。

そのあたりを、まちづくり協議会の提言を踏まえ、市も市民とともに成し遂げて行きたいと考えております。

これから 2 年間、進化した提言を、市に、さらには町内に、企業に提言していけるような活動をお願いしたいと思います。

今日は、お忙しいところお集まりいただいたのに発言の機会もないまま、消化不良かと思いますが、次の会では、一人 1 提言ずつ意見を述べられるような会にしていきたいと思っておりますので、これから 2 年間よろしく願いいたします。

地域振興課 今野課長

これにて、協議会を終了いたします。どうもありがとうございました。